

認知症に関する活動計画(概要)

東京都作業療法士会では、認知症の人と家族の生活支援委員会を組織し、東京都民や作業療法士に対して、認知症における作業療法の普及啓発活動を実施しています。

主な活動内容としては、研修会の企画・運営、広報活動、認知症に関わる作業療法士の育成事業等を実施しています。

1. 研修等事業

- ① 東京都作業療学会内セミナー
- ② 認知症アップデート研修

2. 普及啓発事業

- ① 機関誌への執筆
- ② 都民向けブログの運営

認知症カフェに関するセミナー(東京都作業療学会)

一般市民も参加できる形態で認知症カフェに関する講座を実施しました。作業療法士が認知症カフェに参加する意義について講義し、加えて当事者からもお話をいただきました。当事者からは認知症と診断された時の心境や生活上の工夫などをお話いただき、認知症への理解が深まる良い機会になったと思います。実施後は認知症カフェへ行ってみたいという意見が多く聞かれました。

今後は認知症カフェに関する講座⇒見学ツアー⇒報告会を検討しています。認知症カフェに携わる作業療法士を育成していきたいと考えています。



認知症アップデート研修

認知症に関する知識をアップデートする目的で作業療法士向けに研修を実施しました。毎年行っているもので、その年に新たに出た知見などを資料に盛り込んでいます。

講義を受けた後は、参加者同士で意見交換を行いました。日々の臨床で悩んでいることなどを話し合ったりしながら、研修で得た知識をアウトプットして理解を深めていました。



認知症当事者との座談会

認知症当事者をお呼びし、座談会を実施しました。

お菓子をつまみながらリラックスしたムードで行いました。当事者から生活の工夫をお聞きし、参加者から様々な質問をして理解を深めました。また、作業療法士はどういう関わりができるかという視点で、作業療法士の仕事についての紹介も行いました。

